



第17回 マリンハザード研究会のご案内

神戸大学大学院海事科学研究科
マリンハザード研究グループ

皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年度のマリンハザード研究会について、ご案内申し上げます。

「マリンハザード」とは海で起こり得る様々な危険事象で、災害を引き起こしたり、自然環境に影響を及ぼす可能性があります。本研究会は2007年に「海事防災研究会」として発足し、2020年度から「マリンハザード研究会」と改名しました。レジリエンスの高い社会作りに貢献するため、津波を始めとする様々なマリンハザードや自然災害に対する船舶・港湾防災、海洋環境影響など、幅広いトピックスを扱ってきました。行政機関、海事関係企業・団体、教育・研究機関などから、多数のご講演とご参加を頂いて参りました。

兵庫県南部地震から30年を迎え、この間のマリンハザード防災・研究は進歩してきました。多数の方にご参加頂き、多面的なご助言、ご提案を頂戴できれば幸甚です。

- ・MS Teamsによるオンライン開催です。
- ・発表資料は、研究会中にチャット機能により配布します。
- ・後日の動画配信や資料配付は行いません。
- ・以下のアドレス、またはQRコードから事前登録して下さい。
- ・事前登録URL

<https://forms.gle/SbxWzgNYR6MnrcHb7>

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeH3Scal2TjJqG99KieZ4F1YLE7tUULAjCO5GNBtl97KNvIoA/viewform?usp=dialog>



- ・ご回答送信直後に、画面上に研究会への接続URLが表示されます。
- ・当日の接続時には、お名前を明記して下さい。

2025年3月6(木) 10:00-12:00

開会挨拶・趣旨説明

林美鶴(神戸大学 内海域環境教育研究センター／大学院海事科学研究科)

(招待講演)津波災害デジタルツインの研究開発

越村俊一(東北大学災害科学国際研究所／神戸大海事IMARC)

(招待講演)海上保安庁の災害での取り組みについて

池上浩之(第五管区海上保安本部)

(招待講演)大阪湾沿岸域における防災上の課題

青木伸一(大阪大学名誉教授)

閉会挨拶

林美鶴

問合せ先: 神戸大学 林美鶴 mitsuru@maritime.kobe-u.ac.jp

当研究会は、神戸大学都市安全研究センター「東北大学等との連携による震災復興、並びに災害科学分野における学術研究の支援経費」により実施しています。

マリンハザード研究は、JR 西日本あんしん社会財団から助成を受けています(24R042、研究代表者: 林美鶴)。

(公財)住友電工グループ社会貢献基金「大学講座寄付」により設置された「津波マリンハザード研究講座」の研究成果を公開しています。 <http://blog.canpan.info/marhazard/>